



申込  
不要

入場料  
不要

保育  
なし

# シアター・リーブラ

お父さん、いっしょに見にいこうよ!!

平成26年度 文化庁芸術祭  
テレビ・ドキュメンタリー部門大賞 受賞作品



© 2015 NHK

平成28年度 第1回 6月16日(木)

開場:午後6時30分 \*父の日スペシャル\*

午後7時00分~8時10分 且終了  
(本編終了後、特典映像上映も! 終了予定8時40分)

## 「君が僕の息子について 教えてくれたこと」

2015年 / 60分 / 発行・販売元: NHK エンタープライズ

みなとパーク芝浦 1階  
港区立男女平等参画センター リーブラホール

定員 208人 (車椅子席あり)

シアター・リーブラは リーブラホールで実施する  
無料映画上映会です。

- アクセス
- ・JR「田町駅」東口(芝浦口)徒歩5分
  - ・地下鉄浅草線・三田線「三田駅」A6出口 徒歩6分
  - ・ちいバス 芝浦港南ルート「芝浦一丁目」徒歩4分
  - ・都営バス(田92・99)「田町駅東口」徒歩7分



リーブラ  
マスコットキャラクター  
「リぶら」



# 平成28年度 第1回 シアター・リーブラ

6月16日(木) 午後7時00分~8時10分 (開場: 午後6時30分)

※ 上記の本編上映後、休憩をはさみ特典映像デイヴィット・ミッチェル氏インタビュー(約20分)の上映もいたします。観覧ご希望の方はお残りください。上映終了時間は午後8時40分です。

## 「君が僕の息子について教えてくれたこと」

6月19日(日) は父の日!!

<あらすじ>

日本の自閉症の若者とイギリス人の作家の出会いが  
奇跡を生み、世界中に希望の灯をともした。

日本の若者は東田直樹さん。自分の心の内を綴ったエッセイ「自閉症の僕が飛び跳ねる理由」を2007年に発行。

そのエッセイが、自身も自閉症の息子を持つイギリス人作家デイヴィッド・ミッチェル氏の目にとまった。

日本に滞在していたこともあるミッチェル氏は、東田さんの本を読んで、まるで息子が自分に語りかけているように感じた。

二人の出会いにより、「自閉症の僕が飛び跳ねる理由 (The Reason I Jump)」は世界20カ国以上で翻訳され、自閉症の子どもを持つ世界中の多くの家族に希望の灯をともした。

(放送 2014. 8. 16 NHK総合)

## シアター・リーブラ について...

シアター・リーブラは、みなとパーク芝浦1階にあるリーブラホールで実施する無料映画上映会です。

※ リーブラ・ホールの定員は208人です。 ※ 基本的に保育はございません。ご了承ください。

リーブラの図書資料室で所蔵する作品を公開上映し、映画を通じて広く区民のみなさんに男女平等参画推進やジェンダーへの理解を深めていただくため、定期的を開催する企画です。

港区

リーブラ

<http://www.minatolibra.jp>